

平成24年度事業報告書

平成24年度事業計画書に基づき、以下のとおり事業を実施した。

1 普及啓発事業

建築設備等の知識に関する普及啓発及び情報の提供を行った。

(1) 広報誌発行事業

広報誌「風とあかり」第34号を9月に発行し、関係機関・団体等約1,100か所、1,600部を配付した。

内容は、賛助会員の技術レポート、委員会や地区会の活動報告、会員のフリートークなどで、従来と同様の構成とした。なお、経費節減のため、頁数を削るなどの工夫を行った。

(広報委員会)

(2) ホームページ運営事業

ホームページを充実させるため前年度末に全面的なリニューアルを行い、広く県民に協会に関する情報や建築設備に関する技術情報の提供などを行った。

特に、リニューアル後は、情報のアップを事務局職員が自ら行うシステムとしたため、タイムリーな情報提供が可能となった。

(広報委員会)

(3) 分離発注促進事業

冊子「設備設計・監理受注実績」を4月に発行し、静岡県、静岡県住宅供給公社、静岡県教育委員会、関係市などの関係先へ配付を行い、設備設計の分離発注により建築設備の長寿命、省エネルギー化などを的確に進めることへの理解の促進を図った。

(総務・事業委員会)

2 調査研究事業

社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査研究を行った。

(1) 建築設備設計技術向上事業

省エネルギーを考慮した施設や新エネルギーの利用を促進した施設の現地研修会、また、二酸化炭素削減対策や省エネルギーの向上などについての技術環境講習会などを通じてより良い建築設備設計技術の向上を目指した。

① 浜岡原子力発電所視察研修会

想定される大規模地震・津波への対策を進めている中部電力㈱浜岡原子力発電所の視察を行い、浜岡原子力発電所や地震津波対策についての概要説明を受けた後、防波壁と浸水対策工事現場、3号機建屋内の視察を行った。

○日時：平成24年4月13日（金）13時30分～17時

○参加者：16名

(技術・環境委員会)

② 技術・環境講習会

例年開催している技術・環境講習会については、当協会が静岡県から委託を受け進めている分煙アドバイザーの実務に役立つ国の基準、他自治体の取組み、設計の考え方などについて講習を行った。また、変圧器に関する講習を行った。

正会員、賛助会員以外に静岡県、静岡市、富士市等の官庁関係、施工業者などの多方面からの御参加をいただき、質疑応答を含む有意義な講習が行われた。

○日時：平成 24 年 10 月 12 日（金）14 時～16 時 30 分

○場所：静岡市産学交流センタープレゼンテーションルーム

○受講者：54 名

<第一部>

演題：小規模飲食店等における分煙対策

講師：株式会社トルネックス マーケティング室グループリーダー 島田秀治 様

概要：健康増進法による喫煙対策を具体的に進めるため、平成 15 年 5 月に厚生労働省通達「職場における喫煙対策のためのガイドライン」が出されている。この考え方に基づいて、神奈川県及び兵庫県では受動喫煙防止条例が施行され積極的な喫煙対策が行われている。また、2011 年 10 月からは、厚生労働省が受動喫煙防止対策助成金制度を定め、分煙設備などに対する助成金の支給が始まっている。

喫煙禁止区域から喫煙区域へ毎秒 0.2 m 以上の空気の流れが必要となり、かなり大きな換気設備が求められるが、開口部にエアカーテンを設けることにより毎秒 0.1 m の排気で済むようになる。実際の施工事例が紹介された。

<第二部>

演題：配電用変圧器の高効率化

講師：株式会社日立産機システム 統括事業本部受配電・環境システム事業部企画部

主任技師 天兒（あまこ）洋一 様

概要：産業機器では唯一、特定機器に指定されている変圧器の新判断基準制定から 7 年が経過した現在の状況や耐震の手法についての講演が行われた。

（技術・環境委員会）

（2）設計施工技術共同研修事業

設備工事施工団体との共同事業により建築設備の設計及び施工技術に関する共同研修を行い、お互いの技術の研鑽を図るため、今年度は視察研修を行った。

○日 時：平成 25 年 3 月 8 日（金）

○場 所：大和ハウス工業総合技術研究所（奈良市左京 6 丁目 6 番 2 号）

○参加者：9 名（（社）静岡県設備協会 23 名）

○研究所の概要：

本館（テクノギャラリー：体験型展示）、Dミュージアム（世界の住まいや大和ハウス工業の歴史展示）、石橋信夫記念館（創業者の記念館）、テクノラボA（材料、環境、構造などの実験）、テクノラボB（防火、窯業、地盤などの実験）、セミナーハウス（研究者の宿泊、交流施設）及びD-room プラザ館（D-room のプレゼンテーションスペース）の七つの建物で構成され、主に、本館（テクノギャラリー）とDミュージアムを中心に体感、体験、実感を通じた見学を行うことができる。

○研修概要：

今回の研修では、七つの建物のうち主に本館、Dミュージアム、テクノラボA及びテクノラボBを中心に視察を行った。

本館の体験型展示では、今最も注目されている地震対策を中心に、地震エネルギーを吸収する制震住宅の制震パネルの見学、軟弱地盤に於ける独自の鋼管杭工法の見学、外張り断熱と従来の内貼り断熱の違いの体験を行い。さらに、免震システムにおいては大和ハウス独自に開発した装置で、阪神大震災程度の揺れを再現し実体験を行った。

また、防音室については、快適防音効果を可能にした新技術「コーナーチューン」の音響効果についても体験をした。

更に、建物診断員の作業軽減に役立つ、住宅床下点検ロボットの開発もしているとのことであった。

今回の視察研修では、大和ハウスの耐震対策などの開発研究の現場を実際に見聞き体験することにより、東海地震などの大地震への地震対策や、住まいの居住快適性の追求など、設備設計に携わる者として大いに参考となるものがあつた。

(技術・環境委員会)

(3) 設計図書の取扱い改正に伴う設計業務に係る説明会

静岡県においては、平成 24 年から設計業務内容の変更や特記仕様書の改定を行ったことから、静岡県担当課職員を招へいし説明を受けた。

○日時：平成 24 年 4 月 17 日（火）13 時 30 分～15 時

○場所：静岡市産学交流センター演習室 4

○講師：静岡県経営管理部財務局設備課職員

○参加者：25 名

(技術・環境委員会)

3 地域社会貢献事業

建築設備相談会の開催などの地域社会に貢献する事業を行った。

(1) 建築設備無料相談事業

建築設備についての新築計画、リニューアル又は現設備に係るトラブルなどに対するアドバイスのための無料相談コーナーをホームページ上に開設した。また、必要に応じ現場での出張相談も行うこととした。

ホームページ上で 2 件、静岡市役所清水区役所で 6 回、それぞれ相談を行った。

(三役及び中部地区会)

(2) 分煙技術支援事業

静岡県から委託を受け、公共的施設における分煙対策について設備面からのアドバイスを行い、社会的要請である分煙化の促進に寄与した。

6 件のアドバイスをを行った。

(総務・事業委員会)

4 その他事業

その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行った。

(1) 他団体等との情報交換事業

建築設備設計に関わる情報交換を行い法人の事業活動の推進に資することとした。

① 県担当課との意見交換会

静岡県経営管理部財務局設備課と当協会との意見交換会を開催し、設備設計に関わる技術的事項などについて設備課担当から説明を受け、質疑応答を行い、さらに協会からの意見を述べた。

○日時：平成 24 年 9 月 7 日（金）15 時～17 時

○場所：静岡市産学交流センター 6 階演習室 4

○出席者：静岡県（5 名）、協会（8 名）

○内容：設計書の取扱い変更に伴う設計図書の作成について

積算金額の算出について
協力事務所の資格要件の設定について
総合評価方式について 他

(技術・環境委員会)

② 会員研修会

正会員と賛助会員が一同に会し、講演を拝聴するとともに、情報交換を行った。

○日時：平成 24 年 11 月 16 日（金）16 時 30 分～

○場所：グランディエールブクトーカイ

○講演会

・演題：茶と放射能 ～静岡茶の信頼を回復し！！！安心して飲んでいただくために～

・講師：静岡県農林技術研究所茶業研究センター

生産環境科長 松本 昌直 先生

○情報交換会

○参加者：63 名

(総務・事業委員会)

③ 建築 5 団体賀詞交歓会

建築（設備）の設計に関わる関係五団体の共催による建築五団体賀詞交歓会を開催した。
本年度は当協会が幹事団体であった。

建築五団体：一般社団法人日本建築学会東海支部静岡支所

一般社団法人静岡県建築士事務所協会

公益社団法人静岡県建築士会

社団法人日本建築家協会東海支部静岡地域会（当時）

社団法人静岡県設備設計協会（当時）

○日時：平成 25 年 1 月 25 日（金）18 時～20 時

○場所：ホテルアソシア静岡 3 階「駿府」

○出席者：約 315 名（当協会：98 名）

(総務・事業委員会)

④ 中部地方整備局との意見交換会

国土交通省中部地方整備局営繕部と東海 4 県設備設計協会（事務所協会）との意見交換会を開催し、中部地方整備局からの情報提供、意見交換などを行った。

○日時：平成 25 年 2 月 7 日（木）15 時 30 分～17 時

○会場：名古屋第 2 地方合同庁舎 7 階大会議室

○参加協会：（社）愛知県設備設計監理協会、岐阜県設備設計事務所協会

（社）静岡県設備設計協会、三重県設備設計事務所協会（当日欠席）

○出席者：中部地方整備局 7 名、各県協会役員 9 名

○内容：国土交通省中部地方整備局営繕部からの情報提供

各県協会における業界の最近の状況等について

意見交換

(事務局)

(2) 特記仕様書作成事業

一般社団法人静岡県建築士事務所協会に協力し、特別委員会を設けて「環境にやさしい建築工事特記仕様書（電気設備・機械設備版）」の作成作業を行った。

平成 25 年度中の完成を目指している。

(特別委員会)

5 法人管理事業

三役会、理事会、総会などの会議の開催、事務局事務などを通じて法人の全般的な管理運営を行った。

(1) 三役会

8回開催した。

- ・平成 24 年 4 月 20 日、5 月 18 日、7 月 6 日、8 月 24 日、9 月 7 日、11 月 16 日
- ・平成 25 年 2 月 22 日、3 月 16 日

(2) 理事会

5回開催した。

- ・平成 24 年 4 月 20 日、5 月 18 日、7 月 6 日、11 月 16 日
- ・平成 25 年 2 月 22 日

(3) 総会

通常総会を 2 回開催した。

- ・第 23 回平成 24 年度通常総会 平成 24 年 5 月 18 日
- ・第 24 回平成 24 年度通常総会 平成 25 年 3 月 15 日

(4) 三役・委員長会議

次年度の事業計画などについて検討を行った。

- ・平成 25 年 2 月 1 日

〈付属明細書について〉

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する付属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項が無いので作成をしない。